

スーパースケールプリンタ

Super Scale Printer

郷司 悠平
Goshi Yuhei

篠田 晃
Shinoda Akira

菊地 友里衣
Kikuchi Yurie

高橋 雄太
Takahashi Yuta

橋本 正孝
Hashimoto Masataka

渡邊 慎也
Watanabe Shinya

河瀬 裕志
Kawase Yushi

加賀 雄太
Kaga Yuta

森川 翔平
Morikawa Syohei



学生発足プロジェクト

スーパースケールプリンタプロジェクトは学生の提案により発足したプロジェクトであり、他のプロジェクトと違い学生の主体性が大きいのが特徴です。目的や問題定義、解決に至るまでの全てを自分達で行うため自由度はかなり高いものの、責任と根気が求められます。総勢9名（+α）で構成されるメンバー全員が目的の実現のため努力を惜しまず、日付が変わっても作業をし、活動を続けています。

表現重視のプロジェクト

- ・インパクトがあり、誰もが楽しめるモノを技術で表現する。

このプロジェクトでは複雑で分かりにくく、埋もれがちな技術を使いながら、誰が見ても分かりやすく、面白いと思えるものを作ることを目指します。

ロボットで絵を描く

- ・表現する形として絵を描く。さらに複数台のロボットで同時に描く。

絵を描くという分かりやすい表現をロボットを使って行います。描くという行動は身近な表現の一つですが、同時に難しい作業でもあります。これをロボットで行い、しかも複数のロボットを協調させ一つの絵を完成させていきます。

今後の展望として

今回の展示ではロボットそのものではなく、ロボットを作るためのパーツが分かれたままですが、この先現在展示されている物を一つにまとめ、このプロジェクトの目標である『エンターテインメント性を持った絵を描くロボット』を製作していきます。

また、ロボットの数は3台以上を予定しています。